

感染症(ノロウイルス等)の予防

感染性胃腸炎とは？

感染性胃腸炎とは、嘔吐・吐き気・下痢・腹痛などの胃腸症状を主とする感染症です。

＜症 状＞嘔気・嘔吐・下痢・腹痛・発熱(まれ)

これらの症状が1～3日程度続いたあと、治癒する。予後良好。

＜感染経路＞接触感染、空気感染

例:汚染された二枚貝(カキなど)を十分に加熱せずに食べた場合

感染した食品取扱者の手指により汚染された食品を食べた場合

汚染された水を飲食した場合

患者の糞便で汚染された手指で人から人に感染する場合

糞便や吐物が乾燥して空気中に漂ったウイルス等から感染する場合

＜潜伏期間＞24～48時間

＜感染させる恐れがある期間＞症状出現時～症状消失後1週間から1ヶ月程度まで

一般的な予防方法

一般的にはこれらの予防対策が重要となります。

- 手指消毒の徹底(できる方は手洗い・うがい)
- 塩素消毒等による適切な便・吐物の処理
- ドアノブ・蛇口・手すり等の消毒
- 調理器具等の消毒
- おもちゃの消毒



消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウムの希釈液の作り方(原液の濃度により薄め方が違います)

水3リットルに対する原液の量

商品名(例)	原液の濃度	0.02%(200ppm) 蛇口、ドアノブ、手すり等	0.1%(1000ppm) 糞便や吐物の処理、汚染された床・衣類・シーツ等
ミルトン	1%	60ml	330ml
ハイター・ブリーチ	5-6%	12-10ml	66-50ml
ピューラックス	6%	10ml	50 ml

※ 次亜塩素酸ナトリウムの濃度は、時間が経つにつれて低くなってきます。冷暗所に保管し、早めに使うようにしてください。

※ ペットボトルを利用して作るときは、キャップ1杯が約5mlです。

なお、ペットボトルに消毒液と記載するなどして、誤って飲まないように注意してください。

※ ノロウイルスに有効な消毒は、次亜塩素酸ナトリウムか加熱による方法です。

手洗いにおいては、石けんと流水で十分に洗い、水分を拭き取りましょう。アルコール消毒だけでは効果はありません。